

【プログラム22：聞いて、聞いて、わたしの悩み ～子どもの異性とのつきあい方～】

☆ねらい：悩みに答える活動を通して、いろいろな考えがあることを知り、子育てに対する自分の考えの幅を広げようとする気持ちを高める。

《プログラムの概要》

キーワードの例	悩みの共有
時 間	4 5 分
人 数	1 2 人以上（9 人でもできる）
活動形態	グループ（1 グループは4 人がよいが、9 人の場合は1 グループは3 人になる）
準備物	悩みリスト（人数分）、ストップウォッチ（進行用1 個）、机上札（A B C D）→それぞれグループ数
主な活動	①「悩みリスト」をもとに、相談者になったりアドバイザーになったりする。 ②アドバイスを受けたことをもとに話し合う。 ③グループの意見や感想を紹介する。
気を付けること	○「悩みリスト」は、事前にアンケートを行うなど実態に合ったものを用いるとより効果的である。しかし、それが個人を特定できる悩みにならないようにする。
備 考 （アレンジ等）	○悩みをもつ保護者や子どもの痛みや感情を共感的に受容できるための想像力や感受性を、一人一人がもつことが大事。
他プログラムとの関連	ステップ（中高生期）編：N o 1 9 子どもの悩み熟議～どんな悩み・誰に相談～

【プログラム22：聞いて、聞いて、わたしの悩み
～子どもの異性とのつきあい方～】

時間	形態	講座の流れ
1分	全体	1. ねらいを確認する。 【1分】 [キーワード] ○悩みの共有
42分	全体	2. 「悩みリスト」をもとに相談者になったりアドバイザーになったりする。 【25分】 (1) 方法を知る。 〈3分〉 ①進行役が相談者Aを紹介する。 ②Aの相談に対して、B, C, Dは一人ずつ悩み解決に向けたアドバイスを1分程度話す。 (相談者1分+1分×3人+予備) = 5分 ③進行役が相談者Bを紹介する。 ④Bの相談に対して、C, D, Aは一人ずつ悩み解決に向けたアドバイスを1分程度話す。 (相談者1分+1分×3人+予備) = 5分 ⑤このように、C, DもA, Bと同じように行う。
	全体	(2) 聞くときの配慮事項を確認する。 〈2分〉 ・相手を見てうなずきながら聴くなど、聴き方を工夫する。
	グループ	(3) グループ内でやってみる。 〈20分〉
		3. グループ替えを行う。(同じ机上札の人で集まる。) 【1分】
		4. アドバイスされたことを紹介しあう。 【10分】
	全体	5. グループの代表が、特に印象に残った意見を紹介する。 【6分】
2分	全体	6. まとめ 【2分】 [ポイント] 子どもの成長とともに悩みも多様化、複雑化してくる。子どもの悩みを知ったとき、親としてどう対応したらいいか、子どもの気持ちにどう向き合うかが大事なポイントだ。 「うちの子に限って・・・なことはない」と過信するのではなく、子どもの日頃の様子をしっかりと見つめながら、子どもの変化に気付く親でありたい。子育てに関する悩みは誰もがもっている。悩みを話し、考えを聴くことによって、気付かなかった考えに出会うこともある。

〔 活動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備考 〕

1. ねらいの確認

○今日は、「悩みの共有」をキーワードに講座を進めていきたいと思ひます。

・キーワードの提示。

2. 活動する

(1) 方法を知る

(机上札と悩みリストの配付)

○まず、グループの中で、だれが「相談者A」の役になるか、だれが「相談者B」の役になるか・・・(C、Dも)を決めます。

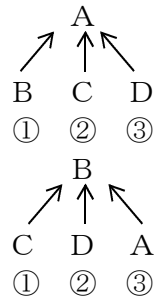
○次に、進め方を説明します。進行役が相談者を紹介します。

Aの役の人、悩みリストに書かれているAの悩みをグループの人に相談してください。相談を受けたB、C、Dの役の人、Aさんの悩みに対して感じたことや解決策など、1人1分程度話してください。

初めはBさんからです。私が「交代です」と言ったら、Cさんが話します。最後にDさんです。ここまでいったら、次はBさんが悩みを相談します。その悩みに対して、Cさん、Dさん、Aさんがアドバイスします。これを繰り返します。

全員が終わったら、Aさんグループ、Bさんグループ・・・とグループ替えをし、どんなことをアドバイスしてもらったかを紹介します。どうですか。やり方は、わかりましたか。私(進行役)が時間を計り、進行していきますので、各グループともあわせてください。

・方法を図に表して示すとわかりやすい。



(2) 聞き方の確認

○ここで、聴くときのことを確認したいと思ひます。今、説明したように、悩みに対してアドバイスするという活動を交代しながらやっていきます。相手の話を聞くときに、大事なことは何だと思ひますか。

(しばらく待つ)

そうですね。

話し手を見る、うなずく、あいづちをうつなど話し手が安心できる聴き方があります。ここでも、そのことを意識してほしいと思ひます。

・聴くときの留意点を提示すると、参加者は意識しやすい。

(3) 活動する

○それでは、悩みリストを見てください。自分の役のところを読み、その役になって、自分なりの考えをもってください。また、自分の役以外のところで、何とアドバイスするかも考えてください。後で、実際やりながら考えてもいいです。

(しばらく待つ)

・アドバイスする時、だれかの批判にならないようにすることを確認する。

- それではやってみましょう。
 - 相談者Aさん、どんな悩みがありますか。悩みを話してください。(Aさん役が話す)
 - 相談者Aさんに対してBさん、考えたことなどアドバイスをしてください。(1分計る)
次にCさん、アドバイスしてください。
(1分計る)
最後にDさん、アドバイスしてください。
(1分計る)
 - Aさんは、みなさんにお礼の言葉をお願いします。
 - 相談者Bさん、あなたにはどんな悩みがありますか。悩みを話してください。(Bさん役が話す)
 - 相談者Bさんに対してCさん、考えたことなどアドバイスをしてください。(1分計る)
次に、Dさん、アドバイスしてください。
(1分計る)
最後にAさん、アドバイスしてください。
(1分計る)
- ※同じように相談者Cさん、相談者Dさんも進める。**

・アドバイスする時間は1分間とするが、短くなくてもよいことを伝え、安心感をもたせる。

3. グループ替え

- 今からグループ替えをします。
Aさん役の人は◆◆に、Bさん役の人は★★に、Cさん役の人は・・、Dさん役の人は・・に集まってください。(机上札を持って)
(移動)

・机上札をもって移動すると参加者が集まりやすい。

4. グループの話し合い

- 前のグループの時、自分の相談に対して、どんなアドバイスもらったかを紹介してください。また、それぞれの話を聞いて感じたことや思った事など話し合ってください。
(しばらく待つ)

・特に印象に残ったことなどを紹介してもよい。

5. 意見の紹介

- グループの意見の紹介にうつります。
グループの代表の人は、特に印象に残ったアドバイスやグループで話題になったことなどを、他のグループの人たちに紹介してください。
(A～Dグループの代表が1人ずつ紹介する)

・それぞれの発表の前に、もう一度どんな相談だったか、悩みリストを進行役が読むと、発表とつながりやすく効果的である。

6. まとめ

- 子どもの成長とともに悩みも多様化、複雑化してきます。子どもの悩みを知ったとき、親としてどう対応したらいいか、子どもの気持ちにどう向き合うか等が大事なポイントです。
「うちの子に限って・・・なことはない」と過信するのではなく、子どもの日頃の様子をしっかり見つめながら、子どもの変化に気付く親でありたいですね。子育てに関する悩みは誰もがもっています。悩みを話し、考えを聴くことによって、気付かなかった考えに出会うこともあります。親として幅の広い考えをもつことが大事なことだと思います。

【聞いて、聞いて、わたしの悩み～子どもの異性とのつきあい方～】

◇悩みリスト

《相談者A》（高校2年生の男子をもつ父）

携帯電話を持たせるときに、「自分の携帯代は自分で払うように・・・。」と、子どもと約束をした。そのためアルバイトを始めたのだが、帰宅時間は遅いし、ごはんを食べているときでも携帯電話を離さない。変なサイトを使っているようではないが、携帯代も月2万円ぐらいかかっている。最近、だんだんとおしゃれや異性に興味をもっているようだし、いつ変なサイトを利用するかもわからない。携帯代を払う約束で始めたバイトだが、このまま続けさせていいか悩んでいる。

《相談者B》（高校1年生の女子をもつ母）

高校生になっておつきあいしている彼がいるらしく、服装や体型をととても気にするようになった。相手がどんな人なのか聞いても教えてくれない。あるとき、娘が親密に肩を寄せ合っている写真を偶然に見てしまったが、見なかったことにし、何も言わなかった。同じ頃、娘が、「友だちのところに泊まりに行きたい」と言った。とりあえず思いつくままの理由で外泊はさせなかったが、彼とのつきあい方がどんどんエスカレートするのではないかと心配している。

《相談者C》（中学2年生の女子をもつ母）

子どもの進路のことで悩んでいる。子どもは小さい子が好きで、近所の子や親戚の子などよくかわいがっている。それはいいことだと思うが、娘は「高校は行ってもいいけど、早く自分の子どもがほしい。『友だち親子』をしたい。」と言う。交友関係は広く、男女を問わず友だちと遊んでいる。学習は今までとあまりかわらずやっているようで、特に変わったことはないと思う。進路選択はまだ先のことだが、もっと現実的な進路を考えてほしいと思っている。こんなとき子どもにどんな話をすればいいのか教えてほしい。

《相談者D》（中学2年生の男子をもつ母）

この前息子の部屋を片づけていたら、グラビア雑誌がでてきた。最近、好きな女の子がいるらしく、よく部屋で携帯電話でしゃべっている。何を話しているのかわからず、気になっている。眉を整えたりおしゃれに興味をもったりしている。これも子どもの成長過程の1つだと思うが、グラビア雑誌を見ている子どもを思うと複雑な気持ちにもなり、どんな女の子とつきあっているのか、どんなつきあい方をしているのか、心配はつきない。どうするといいのか教えてほしい。

MEMO